

平成17年度 登別市連結 バランスシート (平成18年3月31日現在)

(単位: 百万円)

	普通会計	公営企業会計 水道事業会計	特別会計(公営企業法非適用)					外郭団体 土地開発公社	調整	合計
			国民健康保険	老人保健	介護保険	簡易水道	下水道			
【資産の部】										
1. 公共資産										
① 総務費	3,629									3,629
② 民生費	2,588									2,588
③ 衛生費	9,674									9,674
④ 労働費	535									535
⑤ 農林水産業費	500									500
⑥ 商工費	1,416									1,416
⑦ 土木費	24,122									24,122
⑧ 消防費	478									478
⑨ 教育費	13,684									13,684
⑩ その他(災害分)	34									34
⑪ 下水道							28,655			28,655
⑫ 簡易水道						72				72
⑬ 上水道		8,384								8,384
⑭ 土地開発公社								37		37
うち土地	9,064	53					969	37		10,123
合計	56,661	8,384	0	0	0	72	28,655	37	0	93,808
2. 投資等										
① 投資及び出資金	138									138
② 貸付金	441									441
③ 基金	2,032				275			10	△10	2,307
合計	2,611	0	0	0	275	0	0	10	△10	2,886
3. 流動資産										
① 現金・預金	2,108	305	354	0	81		1	12		2,861
② 未収金	745	87	837		14		67			1,750
④ 含み損								△1,335		△1,335
⑤ その他		4						3,214		3,218
合計	2,853	395	1,191	0	95	0	68	1,892	0	6,494
資産合計	62,125	8,779	1,191	0	370	72	28,723	1,939	△10	103,188
【負債の部】										
1. 市債・借入金	30,285	5,714				38	19,049	3,174		58,260
2. 退職給付引当金	4,929								464	5,393
3. その他		111		18						129
合計	35,214	5,825	0	18	0	38	19,049	3,174	464	63,781
【正味財産の部】										
合計	26,911	2,955	1,191	△18	370	35	9,674	△1,235	△474	39,407
負債・正味財産合計	62,125	8,779	1,191	0	370	72	28,723	1,939	△10	103,188

※各項目で四捨五入を行っているため、合計と一致しないことがあります。

※債務負担行為に関する情報(単位: 百万円)

① 物件の購入等	52	5	0	57
② 債務保証及び損失補償	4,210		45	4,255
③ 利子補給等に係るもの	285		1	287
④ 下水道事業団立替金債務額			8	8

※他団体(国 道など)に支出した負担金等により公共資産が形成された場合については、本表に計上していません。(例 農道整備などの道営事業負担金)

平成17年度 登別市連結バランシート(市民一人あたり) (平成18年3月31日現在)

(単位:円)

	普通会計	公営企業会計 水道事業会計	特別会計(公営企業法非適用)					外郭団体 土地開発公社	調整	合計
			国民健康保険	老人保健	介護保険	簡易水道	下水道			
【資産の部】										
1. 公共資産										
① 総務費	67,685									67,685
② 民生費	48,270									48,270
③ 衛生費	180,405									180,405
④ 労働費	9,980									9,980
⑤ 農林水産業費	9,332									9,332
⑥ 商工費	26,404									26,404
⑦ 土木費	449,857									449,857
⑧ 消防費	8,917									8,917
⑨ 教育費	255,189									255,189
⑩ その他(災害分)	627									627
⑪ 下水道							534,380			534,380
⑫ 簡易水道						1,349				1,349
⑬ 上水道		156,360								156,360
⑭ 土地開発公社								685		685
うち土地	169,035	995					18,072	685		188,787
合計	1,056,666	156,360				1,349	534,380	685		1,749,440
2. 投資等										
① 投資及び出資金	2,574		0					0		2,574
② 貸付金	8,233									8,233
③ 基金	37,889				5,130			186	△ 186	43,019
合計	48,695	0	0	0	5,130	0	0	187	△ 186	53,826
3. 流動資産										
① 現金・預金	39,311	5,686	6,595	0	1,509	0	22	231		53,354
② 未収金	13,892	1,615	15,607		261		1,252			32,628
④ 含み損								△ 24,889		△ 24,889
⑤ その他		66						59,940		60,006
合計	53,203	7,366	22,202	0	1,769	2	1,274	35,282		121,099
資産合計	1,158,565	163,727	22,202	0	6,899	1,351	535,653	36,154	△ 186	1,924,365
【負債の部】										
1. 市債・借入金	564,790	106,556					702	355,246	59,192	1,086,485
2. 退職給付引当金	91,920								8,654	100,574
3. その他		2,070		330						2,399
合計	656,709	108,625	0	330	0	702	355,246	59,192	8,654	1,189,458
【正味財産の部】										
合計	501,856	55,101	22,202	△ 330	6,899	649	180,408	△ 23,038	△ 8,841	734,907
負債・正味財産合計	1,158,565	163,727	22,202	0	6,899	1,351	535,653	36,154	△ 186	1,924,365

※各項目で四捨五入を行っているため、合計と一致しないことがあります。

※債務負担行為に関する情報(単位:円)

① 物件の購入等	964	97	0	1,061
② 債務保証及び損失補償	78,513		831	79,344
③ 利子補給等に係るもの	5,324		24	5,348
④ 下水道事業団立替金債務額			142	142

※他団体(国 道など)に支出した負担金等により公共資産が削減された場合については、本表に計上していません。(例 農道整備などの道営事業負担金)

平成16年度 登別市連結 バランスシート (平成17年3月31日現在)

(単位: 百万円)

	普通会計	公営企業会計 水道事業会計	特別会計(公営企業法非適用)					外郭団体 土地開発公社	調整	合計
			国民健康保険	老人保健	介護保険	簡易水道	下水道			
【資産の部】										
1. 公共資産										
① 総務費	3,875									3,875
② 民生費	2,579									2,579
③ 衛生費	10,071									10,071
④ 労働費	536									536
⑤ 農林水産業費	536									536
⑥ 商工費	1,498									1,498
⑦ 土木費	24,605									24,605
⑧ 消防費	534									534
⑨ 教育費	13,981									13,981
⑩ その他(災害分)	34									34
⑪ 下水道							28,394			28,394
⑫ 簡易水道						55				55
⑬ 上水道		8,344								8,344
⑭ 土地開発公社								37		37
うち土地	8,958	48					969	37		10,012
合計	58,248	8,344	0	0	0	55	28,394	37	0	95,078
2. 投資等										
① 投資及び出資金	138									138
② 貸付金	479									479
③ 基金	2,071				229			10	△10	2,300
合計	2,688	0	0	0	229	0	0	10	△10	2,916
3. 流動資産										
① 現金・預金	2,157	352	529	0	63		3	5		3,109
② 未収金	808	74	881		12	0	64			1,840
④ 含み損								△1,534		△1,534
⑤ その他		5						2,961		2,966
合計	2,965	432	1,410	0	75	0	67	1,432	0	6,381
資産合計	63,901	8,775	1,410	0	304	55	28,461	1,478	△10	104,375
【負債の部】										
1. 市債・借入金	31,170	5,841					29	18,717	2,924	58,682
2. 退職給付引当金	4,931								544	5,476
3. その他		47		48						95
合計	36,102	5,888	0	48	0	29	18,717	2,924	544	64,252
【正味財産の部】										
合計	27,799	2,888	1,410	△48	304	26	9,744	△1,446	△554	40,123
負債・正味財産合計	63,901	8,775	1,410	0	304	55	28,461	1,478	△10	104,375

※各項目で四捨五入を行っているため、合計と一致しないことがあります。

※債務負担行為に関する情報(単位: 百万円)

① 物件の購入等	12	8	0	20
② 債務保証及び損失補償	4,235		62	4,297
③ 利子補給等に係るもの	320		2	322
④ 下水道事業団立替金債務額			22	22

※他団体(国 道など)に支出した負担金等により公共資産が形成された場合については、本表に計上していません。(例 農道整備などの道営事業負担金)

平成16年度 登別市連結 予算シート(市民一人あたり) (平成17年3月31日現在)

(単位:円)

	普通会計	公営企業会計 水道事業会計	特別会計(公営企業法非適用)					外埠団体 土地開発公社	調整	合計
			国民健康保険	老人保健	介護保険	簡易水道	下水道			
【資産の部】										
1. 公共資産										
① 総務費	71,859								71,859	
② 民生費	47,829								47,829	
③ 衛生費	186,765								186,765	
④ 労働費	9,935								9,935	
⑤ 農林水産業費	9,932								9,932	
⑥ 商工費	27,786								27,786	
⑦ 土木費	456,294								456,294	
⑧ 消防費	9,903								9,903	
⑨ 教育費	259,274								259,274	
⑩ その他(災害分)	627								627	
⑪ 下水道							526,568		526,568	
⑫ 簡易水道						1,024			1,024	
⑬ 上水道		154,732							154,732	
⑭ 土地開発公社							681		681	
うち土地	166,130	889					17,971	681	185,672	
合計	1,080,205	154,732				1,024	526,568	681	1,763,210	
2. 投資等										
① 投資及び出資金	2,560		0					0	2,560	
② 貸付金	8,876								8,876	
③ 基金	38,404				4,245			185	△ 185	
合計	49,840	0	0	0	4,245	0	0	186	△ 185	
3. 流動資産										
① 現金・預金	40,000	6,534	9,808	0	1,170		54	86	57,652	
② 未収金	14,991	1,381	16,334		226	2	1,186		34,120	
④ 含み損								△ 28,445	△ 28,445	
⑤ その他		94						54,908	55,002	
合計	54,991	8,009	26,142	0	1,396	2	1,240	26,549	118,329	
資産合計	1,185,036	162,741	26,142	0	5,641	1,026	527,808	27,416	△ 185	1,935,625
【負債の部】										
1. 市債・借入金	578,051	108,317				543	347,112	54,225		1,088,249
2. 退職給与引当金	91,450								10,094	101,544
3. その他		872		881						1,753
合計	669,502	109,189	0	881	0	543	347,112	54,225	10,094	1,191,547
【正味財産の部】										
合計	515,534	53,552	26,142	△ 881	5,641	483	180,696	△ 26,810	△ 10,279	744,078
負債・正味財産合計	1,185,036	162,741	26,142	0	5,641	1,026	527,808	27,416	△ 185	1,935,625

※各項目で四捨五入を行っているため、合計と一致しないことがあります。

※債務負担行為に関する情報(単位:円)

① 物件の購入等	217	145	0	362
② 債務保証及び損失補償	78,538		1,156	79,694
③ 利子補給等に係るもの	5,938		38	5,976
④ 下水道事業団立替金(債務額)			415	415

※他団本(国 道など)に支出した負担金等により公共資産が形成された場合については、本表に計上していません。(例 農道整備などの道営事業負担金)

三 登別市のバランスシート（連結）

1. 連結の意味

今までは普通会計のバランスシートについて説明しました。普通会計とは個々の地方自治体ごとに各会計の範囲が異なっていることなどから、財政比較や統一的な掌握が困難なため、地方財政統計上統一的なルールに則して用いられる会計区分のことをいい、登別市では一般会計と学校給食事業特別会計がこれにあたります。

ところが、市は普通会計のほかに下水道事業や国民健康保険事業などの特別会計を設けて様々な事業を行っています。また、水道事業会計は公営企業法が適用され、他会計とは会計処理が異なるため、資産形成の面において登別市の全体的な財政状況を把握することが難しい状況にあります。

さらに、かつて三つ子の赤字といわれた「国民健康保険特別会計の累積赤字」「登別振興公社」「登別土地開発公社」のうち、まだ解消されていない「登別市土地開発公社」が所有する土地は、長く保有しているうちに利子が膨張し、帳簿上の価格が実勢価格を大幅に上回っている現状にあり、いわゆる「含み損」を抱えています。この「含み損」が果たしてどのくらいあるのかも、これまでの財政分析の手法では明らかにされていませんでした。

このようなことから、平成16・17年度末時点における連結バランスシートを作成しましたので、これを基に登別市全体の大まかなストック状況について説明します。

2. 作成上の基本的前提及び調整

平成13年3月に、総務省から、「普通会計バランスシート」の考え方を発展させた「各地方公共団体全体のバランスシート」の作成手法が示されたことから、概ねこれを基準に作成しています。

(1) 対象範囲

普通会計、公営企業会計（水道事業会計）、国民健康保険特別会計、老人保健特別会計、介護保険特別会計、簡易水道事業特別会計、公共下水道事業特別会計、登別市土地開発公社（市が100%出資しています。）

(2) 作成の基準日

平成17年3月31日及び平成18年3月31日

(3) 基礎数値

普通会計と同様、昭和44年度以降の決算統計データ

ただし、公営企業会計（水道事業会計）及び登別市土地開発公社については、既存のバランスシートを用いました。

(4) 調整

市の登別市土地開発公社への出資金は重複しますので、調整しています。

また、水道事業会計の借入資本金は市債であることから、資本の部から負債の部へ移行しています。

さらに、各特別会計の退職給与引当金について、将来にわたって人事異動があることから、一括して調整欄に計上しました。普通会計については、退職手当積立金を計上しているため、このような調整は行っていません。

(5) 登別市土地開発公社の資産について

土地開発公社は、地域の秩序ある整備を図るため、必要な公有地となるべき土地を市に代わって先行取得することを主たる業務としています。

ただ、先行取得した土地を市が直ちに買い取る財政状況になかったため、長期間保有せざるを得ず、その間、経過利息が膨らみ、帳簿上の価格（簿価）が高くなってきています。市は将来、高い簿価で買い取らざるを得ず、実質的に市の債務となっていることから、連結バランスシートに記載しました。

公社が保有している土地について、路線価を基礎とし近傍地価格を考慮した固定資産税における土地評価の手法を用いて土地価格を評価し、簿価との差額を調べてみました。土地の形状などは考慮していないため、多少の誤差はあると思いますが、概ね実態を反映していると考えています。

それによると、簿価は約32億1千万円ありますが、評価額は約13億2千万円となりました。固定資産税の評価額は時価の7割を目途としていることから、0.7で割り戻した18億8千万円が計算上の時価ということになります。市は、時価が18億8千万円しかない土地を32億1千万円で買い取らなければならない、その差額13億3千万円がいわゆる『含み損』ということになりますので、資産から減額しています。

実質的な地方交付税の削減等により、市には直ちに土地を買い取る余力はありませんが、これ以上土地開発公社の債務が膨らまないようにしていく必要があると考えています。

また、土地開発公社も独自に買い手を探して売却する努力を行っています。

登別市土地開発公社が保有する土地の価格

帳簿上の価格 (簿価) 32.1億円	含み損 13.3億円	資産から減額
	計算上の時価 18.8億円	
		固定資産税の手法を用いた場合の評価額 (時価の7割) 13.2億円

3. 連結バランスシートの内容

(1) 全体

平成17年度末の連結バランスシートから、登別市の資産は、現金や公共資産を合わせて1,032億円で、そのうち938億円が公共資産となっています。

一方負債は638億円で、そのうち市債・借入金は583億円です。資産と負債の差額が正味財産で394億円です。

(単位：億円)

資産の部	1,032	負債の部	638
公共資産	938	市債	583
投資等	29	退職給与引当金等	55
流動資産	65	正味財産の部	394

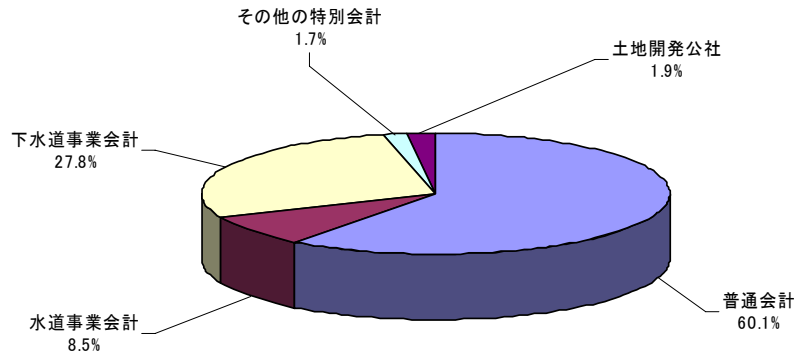
(2) 資産の部

公共資産の60.4%は普通会計で形成したものです。ほかに下水道会計が30.5%、水道事業会計が8.9%となっており、この3つの会計でほぼ100%を占めています。下水道会計が比較的大きいのは、本格的に事業を開始したのが新しいので未償却部分が大きく、しかも、まだ投資額が大きいことに起因しています。

また、国民健康保険特別会計や介護保険特別会計などは、医療や介護などサービスの提供を主な業務としているので、資産形成はありません。

投資等では、介護給付準備基金を介護保険特別会計に計上しました。
 流動資産では、各会計で未収金を計上しています。また、登別市土地開発公社の含み損について、減額調整しています。

資産の割合



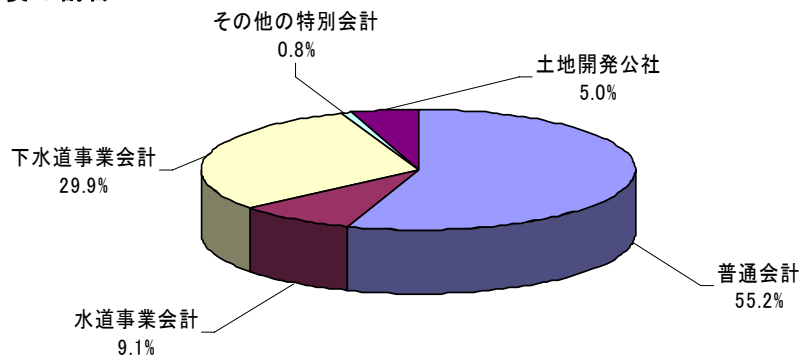
(3) 負債の部

市債の残高について、水道事業会計で57億円、下水道事業会計で190億円計上しました。このうち、水道事業会計の57億円は、公営企業会計のバランスシートでは借入資本として資本の部に計上されているものです。

登別市土地開発公社の借入金を32億円計上しています。

調整の欄で、各特別会計の退職給与引当金を一括計上しています。

負債の割合



市債・借入金のうち、水道事業会計を除いた市債は494億円です。このうち地方交付税として将来、市に交付される分は、242億円あります。

(4) 正味財産の部

下水道事業会計が97億円、水道事業会計が30億円、国保会計が12億円となっています。

土地開発公社の正味財産は12億円のマイナスとなり、登別市全体の正味財産を引き下げています。